住民の目で防災策点検

港区震災対策協議会が発足

「住民の目で行政の防災対策を点検しよう」と五月二十七日、港近隣センターで「港区震災対策協議会」結成総会が開かれました。

これは、これまで築港住民の目で防災策を検証してきた「津波高潮対策築港の会」の活動（本紙で何度も掲載）を区全域へ広げようとするもので、「行政と力を合わせながらも市民目線で防災策をチェックしていく」という活動姿勢に改めて注目が集まっています。

◆築港の会を踏み台に

総会では東日本大震災の犠牲者に黙祷を捧げた後、田端区長（代読）が「この会が地域防災力向上に貢献されることを期待する」、みなと生協診療所の倉沢所長が「民間と行政が一体で防災力向上を図るこの取り組みを全国へ発信してほしい」と期待を語りました。

発起人の一人、山田博之さん（築港）は、①二〇〇四年のスマトラ沖大津波に衝撃を受け「津波高潮対策築港の会」を発足させた②学習会やフォーラムでは防災予算の充実化や全防潮扉電動化などの要望が出された③東日本大震災発生後も築港の港湾局公舎（防潮扉開閉を担う職員が入る）の廃止・売却予定を市が変えていないことなどから活動を区全体へ広げる必要を感じた―と結成までの経緯を報告し、「築港の会の経験を踏み台に、災害に強いまちづくりへ力を合わせましょう！」と呼びかけました。

◆各地域の経験を交流

会則、活動計画などが承認された後、参加者から「地上げした所としていない所の差が一メートル四十センチもある」「高校のグラウンドが低いことも気になる」「町会にも老人会にも入っていない独居老人の問題も考えたい」「避難建物といっても池島はどこも水の傍だ」「防潮扉開閉を担う水防団の成り手がなく職員も少ない」「町会が日赤から脱けるのも心配だ」などの意見や経験が語られました。

◆地域つなぎ発足できた

防災グッズ紹介やアピール採択の後、初代役員を代表して西原みゆき会長（市岡元町）らが「港区の各地域を繋いで発足できたことは良かった」「防災対策が進んだ他の行政区とも交流しながら活動していきたい」などと決意を述べました。

参加者の一人、柿木京子さん（弁天）は「三方を水に囲まれた港区。怖い所に住んでいるなぁと改めて感じました。避難場所だけは早く決めておきたいと家族で話し合っています。とりあえず友人の高層マンションへ逃げようと思っていますが、そんなことも含めて経験を交流できる場ができてよかったです」と話していました。

「住民の視点で防災対策を点検しよう」と開かれた港区震災対策協議会の結成総会＝港近隣センターで

結成総会では〝防災グッズ〟の紹介も行われた

教育の質向上の視点から

論議尽くし冷静な判断を

【1面のつづき】

校区を単位に培われてきた地域社会がバラバラにされる危険性を感じます。

「進学レベルの高い学校へ」などの親の気持ちを否定するつもりはありませんが、本当に子供や地域のプラスになるのかという教育的観点に立てば、やはりこの制度には反対せざるを得ません。

今後、PTAを中心に論議が進められていくということですが、私も「元気アップ」活動に取り組みながら、意思表示の機会があれば積極的に意見を述べていきたいと思っています。

選択肢増え嬉しい 問題あれば修正も

子供がサッカー選手 大家 友紀子さん

子供や保護者に学校選択権を保障するという考え方には基本的に賛成です。

例えば「居住地と親の仕事場が離れている」「校区の境目に住んでいる」などの場合、指定校に通学する方が却って危険なことがあり、そんな家庭には、より安全に通学できる学校を選べる自由は歓迎されるのではないでしょうか。また「サッカーの強い学校へ進ませたい」などと思っても、今なら私立しか道はありませんが、そうした選択が区内とはいえ出来るようになるのはやはり嬉しいことです。

同時にそうした選択をした場合、親の責任はこれまで以上に大きくなりますから、より慎重な判断や充分な話し合いが求められることになると思います。

「地域の繋がりが弱まる」

「学校間の格差が広がる」などの心配も理解できますが、「選択は区域内」「希望者は全員現在の校区に入学」など一定の歯止めがかけられるようなので、極端な格差や偏りは生じないでしょうし、仮にそうなった場合は、その時点で修正していけば良いと思います。

今後PTAを中心に論議が進められていくようですが、そうした場があれば参加したいと思っています。

子どもは地域で育つ 学力の低下招く競争

池島子ども見守り活動 勝部 泰臣さん

私は父が駅長をしていた関係で、小学校で三度、中学校で二度転校し、友達と離れる辛さを身にしみて感じてきました。また六年前からの見守り活動の中で、地域と子供の結びつきの大切さを肌で感じてきました。そんな中で出された学校選択制ですが、反対です。

子供は家に近い学校で保育園・幼稚園からの友達と机を並べ、揉まれながら成長していくのが理想であり、特に小学校時代、それも都会の中ではそのことが特に大事だと思うからです。

「学力テストで大阪の子の成績が悪かったから」というのが導入理由の一つのようですが、誰しも学力向上は願うものの、興味と意欲を持ち、進んで頁をめくってこそ知識は身につくのであって、もし学校を好き勝手に選べるとなったらますます競争が煽られ、格差はいよいよ大きくなり、全体の学力はさらに低下すると思われます。つまり、まずそういう戦後教育の在り方こそが問題なのであって、それを一層エスカレートさせるような選択制には反対せざるを得ません。

仮にこの制度が実施された場合、学校を選ぶのは、特に小学校入学時は親であり、親の判断が子の将来を左右することになります。ですから親の皆さんに訴えたいのは、一流高校→一流大学→一流企業というエリートコースを描いてお受験に熱を上げるより、地域の友達と遊ぶこと、生まれた土地を好きになること、その中で子の才能を伸ばしてやることにこそ熱心になってほしいということです。

結論として「学校選択制のメリットは何もない、親の〝横暴〟（失礼！）を助長するだけだ」ということを申し上げたい。

一層の競争激化心配 〝親心〟との葛藤も

八幡屋小PTA役員 松原 三希子さん

この制度を導入したものの、様々な弊害から廃止した自治体もあるのに、「なぜ今ごろ？」というのが一番の思いです。それに、区長判断で決まるということですが、港区で導入し、西区では導入しないなんて、おかしくないでしょうか。また学校維持費が厳しくカットされる中で、なぜ余計な費用をかけてまで論議に乗せるのでしょう。

「学校間で切磋琢磨」といえば、聞こえは良いですが、必ず競争が激化し、無用なストレスで先生や子供を苦しめることになります。学校では助け合い、励まし合い、伸ばし合いこそ必要であって、競争、それも点数や順位を争うような競争は百害あって一利なしだと思います。ましてこうした選択と競争の先に、子供たちから学校と地域を奪うことになる「学校統廃合」があるとすれば、絶対に認めることはできません。

とはいっても、進学やクラブ活動に活発な学校へ進ませたいという〝親心〟はあり、もし導入されたら正直、迷うかもしれません。

でもやはり、子供の安全や健全な成長という面から考えれば、この制度には反対です。今後の話し合いには積極的に参加していきたいと思っています。

論議通じ地域づくり 判断の材料を充分に

港区政会議の部会長 薮井 寿一さん

私は三人の子の父親ですが、これまでPTA活動などに積極的でなかった自身への反省も込めて、同時に区民の大半が地域問題に余り関心を払ってこなかった現状を少しでも改善したいと思い、このほど「港区政会議・こども青少年部会長」を務めさせて頂くことになりました。その立場から言えば、今はこの制度についての賛否を性急に求めるよりも、区民総体がしっかり意思表示が出来るところまで充分論議を尽くすこと、つまり、一部の賛否や市長への好き嫌いなどに左右されることなく、一人一人が自分の頭で判断しうるに必要かつ充分な材料を提供する事こそ先決と考えます。そして、そんな取り組みを通じて地域の連携や信頼関係を築くことが出来れば、それこそ学校選択制云々よりももっと大きな、根本的なところでの成果が得られるのではないでしょうか。

その点で言えば、現在、市から提供されている判断材料は不充分と言わざるを得ません。「導入自治体が廃止した」という実例にしても、地域総体の判断なのか政局絡みなのか、どんな割合での反対だったのかなどの分析もされていません。

そんな現状を踏まえて私が出来ることは、今後の全校下論議をきめ細かく進め、それを全保護者アンケートに結実させると共に、その過程での区民の声を市の「熟議」へ上げていくことだと考えます。そうして最終的には、公募区長がそうした区民の意思を充分反映した決定が下せるようもっていきたい。そして、こうした港区の取り組みを先進例として、全市をリードしていく役割も果たせたらと考えています。

住まいの防犯レベル高めよう
①ワンドア・ツーロックは常識
②ピッキングに強いカギに交換
③窓にも補助錠の取り付けを
PHS・携帯OK 0120-70-5569
(アーイアート)港カギ防犯センター
安全・安心をご提供します
港区港晴1-4-8（港晴小学校並び）
☆大阪府錠前技術者防犯協力会会員
☆港防犯協会会員　☆防犯設備士第00-6738号

より良い余生のために自叙伝を！
お話をききとり、冊子にしてお渡しします。
400字（原稿用紙1枚）で千円が標準料金です。
芸術の世界でそれなりに実績を積み、環境保護など社会貢献もしてきたと自負していましたが、一度これまでを振り返り、今後の跳躍台にしたいと冊子化を依頼しました。他人に聴いてもらうことで新たな発見もあり、それ自体が貴重な体験でした。（60代女性）
★文書全般の代筆も承ります★
港新聞・飯田編集事務所 ☎6571-4636

珈琲館 隠岐 OKI
おいしいおいしい！ 炊きたてコーヒー
マスターおすすめ！ 手作りハンバーグ
営AM7:00～PM5:00　休毎週月曜日
磯路3-25-6　☎6575-3051

こまめセール
ひとつでも参上！
スイッチや差込の取替え 3,130円
介護保険で手すり取付けもします
エアコン奥まで高圧洗浄 12,600円
しげもりムセン 6571-5183
港晴1-8-15
消費税増税→不況が深刻化（恐慌）→税収減→日本沈没